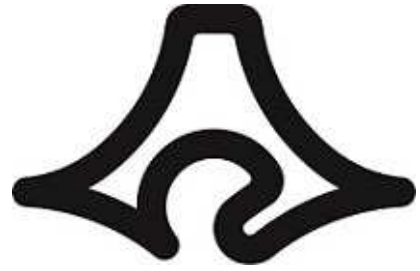


## 令和6年度「しずおか遺産」2件の認定



### 令和6年度「しずおか遺産」2件の認定

豊かな自然に恵まれ、様々な歴史的出来事が繰り広げられた本県は、歴史文化資源の宝庫です。県では、県内の魅力的な歴史文化資源を県内外の多くの人に知ってもらい、現地を訪れていただくために、「日本遺産」の県内版として「しずおか遺産」認定制度を令和4年度に立ち上げ、これまでに5件を認定しました。

県内の歴史文化資源をストーリーで紹介する「しずおか遺産」として、今年度、新たに2件を認定します。今回の認定で、遺産件数は7件となります

#### 1 今回認定遺産の概要（詳細は別紙）

(1)タイトル: 富士山の清流が織り成した産業革命

申請者: 小山町(申請代表)・富士宮市

特徴: 富士山の湧水を活かした紡績に縁の地や発電等の歴史遺産を紹介

(2)タイトル: 田沼街道とまぼろしの城

申請者: 牧之原市(申請代表)・藤枝市・焼津市・吉田町

特徴: 田沼意次ゆかりの街道や城跡、伝統行事等の歴史遺産を紹介

#### 2 「しずおか遺産」制度の概要

概要	県内各地の有形・無形の文化財を結び付けたストーリーを募集し、魅力的なストーリーを「しずおか遺産」として認定する。
申請	【申請者】県内自治体 【要件】複数の市町が連携すること
認定	【審査】有識者で構成する認定審査会 【基準】ストーリー性、歴史文化資源の活用の可能性
認定のメリット	・県による「しずおか遺産」のPR(動画作成等) ・共通ロゴマークの利用

#### 3 認定審査委員

	氏名	所属等
委員長	遠山 敦子	前県富士山世界遺産センター館長
委員	小和田 哲男	静岡大学名誉教授
委員	丁野 朗	(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問
委員	田中 豊稲	(公財)静岡市文化振興財団理事
委員	橋爪 充	静岡県演劇の都構想策定委員

担当 : スポーツ・文化観光部 文化局文化財課  
連絡先 : 文化財地域支援班 TEL 054-221-3183

# 「しずおか遺産」の認定



- 「しずおか遺産」とは、県の魅力ある歴史文化資源に対する理解促進、観光活用促進のために、ストーリーで文化財を紹介する制度として令和4年創設。
- 今年度は認定審査会の審議に基づき、2件を認定。昨年度までの認定の5件に加え、7件となった。

## 【これまでの認定遺産】

認定年度	ストーリー名	関係市町（太字：代表）
4年度	近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶	<b>磐田市</b> 、森町、菊川市、松崎町
	秋葉信仰と街道	<b>浜松市</b> 、湖西市、磐田市、森町、袋井市、掛川市、菊川市、牧之原市、御前崎市
	文学の聖地「伊豆」と温泉～癒しを求めた文豪たち～	<b>伊豆市</b> 、河津町、熱海市、伊東市、伊豆の国市
5年度	文武に秀でた今川一族～伝統を守る山西の地～	<b>藤枝市</b> 、焼津市、島田市、静岡市
	日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊	静岡県、静岡市

## 令和6年度 認定遺産 1

### 富士山の清流が織り成した産業革命

構成市町	小山町（代表町）、富士宮市
ストーリーの概要	○明治時代以降の富士山麓で、湧水を利用した紡績業や発電などの産業の足跡とその遺産、清流由来の食など13件の文化財を紹介するストーリー
<p>富士山の水が育んだ食（富士宮市）</p> <p>芝川沿いの水力発電施設（富士宮市）</p> <p>紡績業ゆかりの豊門会館・西洋館（小山町）</p> <p>紡績の功労者「森村市左衛門」とその名を冠した森村橋（小山町）</p>	

## 令和6年度 認定遺産 2

### 田沼街道とまぼろしの城

構成市町	牧之原市（代表市）、藤枝市、焼津市、吉田町
ストーリーの概要	○田沼意次の名を冠する田沼街道と街道沿いの遺産、領国（相良藩）経営ゆかりのお寺や郷土料理、伝統行事など23件の文化財を紹介するストーリー
<p>街道起点の碑（牧之原市）</p> <p>相良城址（牧之原市）</p> <p>御船神事（牧之原市）</p> <p>意次が訪れた能満寺にある大ノテツ（吉田町）</p> <p>相良城の部材を使用した大慶寺（藤枝市）</p> <p>街道沿いの旧家大鐘家住宅（牧之原市）</p> <p>意次が拓いた大井川越の場下瀬越跡（焼津市）</p>	